



南牧中通信

☆教育目標☆ 共に学び、自ら考え、主体的に行動する生徒の育成

E-mail nan-jht1@nanmoku.ne.jp HP <http://www.jhs.nanmoku.ne.jp/>

〒370-2806

南牧村大日向1045

TEL:87-2501

FAX:87-2550

(文責：校長 赤石啓寿)

南牧の紅葉も終盤を迎え、日毎に朝晩の寒さが増し冬の訪れが近づいてきました。中学校では学習発表会等の大きなイベントを終えると、次は期末テストへ向けて一気に試験勉強モードへと変わり、生徒はそれぞれの目標を立てて勉強に励みました。試験は11月14日(月)15日(火)の2日間にわたって行われました。今は緊張感から解放されホッと一息ついているところです。

「生物育成」秋の収穫

10月26日放課後、春に植えたさつまいもの収穫を行いました。生徒たちは様々な形や大きさの芋を次々と掘り上げ、歓声を上げていました。収穫の一部は各自で持ち帰り、残りは学校で保管しみんなで活用の仕方を話し合います。



また、10月から飼い始めた雛鳥が、当初の予想よりも早く卵を産みました。11月21日の昼休み、いつものように鶏小屋の掃除をしていると、わらの隙間から何やら茶色いものが…。取り出してみるとなんと卵が5つも出てきました。自分たちが大切に世話をしてきた鶏の初めての産卵に生徒たちは感動を分かち合いながら、早速試食しました。平飼いの鶏が産む卵の味は格別です。今後の卵の活用を考えるのも楽しみです。



林業体験 製材所見学と植林作業

1年技術科の木材加工と、総合「林業体験学習」の一環で村内の製材所の見学に行ってきました。前回の伐採現場の見学に続いて、その木がどのようにして木材となるのか、大きな電動のこぎりで豪快に切られる場面を目の当たりにしました。講師の市川さんからは、生徒の質問に応じ、最近の家の建築に使われる木材の傾向について詳しく説明していただくなど、教室だけではできない学びを深めることができました。

また11月24日には、全校生徒で植林体験に行ってきました。今回は林業組合の方にご協力いただき、千原の山の斜面にヤマザクラとイロハモミジを自分たちの手で植えました。10年後、20年後、どれだけ大きく育っているか、今から楽しみです。



英語でハロウィーン

本校の特色ある英語教育の一つとして、10月31日、1・2年生合同でハロウィーン特別授業を行いました。2人のALTに協力してもらい飾り付けや教材を用意し、当日はオール・イングリッシュで4つの活動を行いました。全員が終始笑顔で楽しく英語を学ぶことができました。このほかにも、普段の昼の放送でALTによるクイズコーナーなども実施しており、英語使用の日常化を目指しています。



リモートによる職業講話 二本立て

11月17日、1，2年生合同の総合でリモートによる職業講話を実施しました。講師は2年担当教師の知人で、1名はカンボジアでの生活経験を持つ企業勤務の女性、1名は新潟県津南町の山奥でNPO法人の宿を営む男性でした。一方的に話を聞くのではなく、生徒の質問から双方向のやりとりで話を進めていくスタイルで行い、生徒は積極的に質問をしていました。お二人ともとても魅力的な生き方をしており、生徒にとっても今後の生き方を考える上でとてもよい刺激を得られた時間でした。



福祉施設でボランティア活動

11月21日放課後、生徒全員で学校近くの福祉施設へ行き、ボランティア活動をしました。コロナ対策で施設内に入れないため、車いすを外に持ち出して、そうきんや歯ブラシなどで汚れを落としました。とてもきれいになって、施設の方に喜んでもらえ、生徒もとても満足そうな表情でした。



◎今後の主な予定

11月25日（金）リモート交流授業（2年国語）
27日（日）スポーツチャレンジデー
28日（月）教育CIO訪問日（小中合同研修）
29日（火）人権朝礼、SC来校日

12月 2日（金）リモート交流授業

（1年英語、2年国語）

5日（月）書き初め練習（横尾隆雲先生）

6日（火）生徒会集会、PTA役員選出会議

12日（月）人権講演会

12月13日（火）ふるさと朝礼、学校運営協議会

14日（水）三者面談、避難訓練

16日（金）三者面談

22日（木）大掃除、ワックスかけ

23日（金）終業式

